



大阪年金者組合

聞こえのバリアフリーを！

# 補聴器助成推進ニュース

大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館6階

TEL06-6354-7207 FAX06-6354-7746

2025.3.27 24号

年金者組合は高齢者の方が多く入っている団体です。私たちにとって次の2つの要望をしたいと思えます。一つは、補聴器の補助制度の実現です。周りの人との会話や家族との会話ができることは認知症を防ぐ効果があると指摘されています。岸和田の近隣の市町では、貝塚市、泉大津市、泉佐野市、忠岡町が補聴器の助成制度を実施しています。ところが岸和田市は、このような事実を伝えても「補助は国がやるべきこと」で市では考えていない」と交渉の場ですべて断られています。他市ではできて、本市では何故できないのか不思議に思っています。是非実現してほしいのです。二つ目は、地域公共交通の問題です。交通弱者を守る対策で、安心して暮らせる町づくりをめざして公共交通の対策が求められています。

# 岸和田市長選挙

3/30 告示 4/6 投開票



岸和田民主市政の会が「人権を守り、市民の声が届く市政の実現をめざす決起集会」を3月14日に開催しました。年金者組合、新婦人、生健会、市職労など7人が維新市政の課題と問題点を報告。年金者組合岸和田支部から国澤文彦書記次長が高齢者の補聴器助成と公共交通の対策の必要性を訴えました。発言要旨です。

補聴器助成の  
必要性を訴え

## 前維新市政の再選を許さず、市民と共に歩む岸和田市政を

### 活気あるだんじり祭り

女性から性的行為の強要を訴えられ、昨年11月、500万円の和解金の支払いと女性への謝罪で和解した永野市長は、説明責任を果たさず、市政に混乱を招いたとして、12月に不信任決議を受けましたが、辞職せず議会を解散。今年の新しい議会で再び不信任案が可決し、失職しましたが「納得できない」として、市長選に立候補を表明。



### 城下町をとりもどそう

- ① 岸和田市民の声に背を向け、市長の座に固執する永野氏の再選を許さないこと

### 市長選挙の最大の焦点

- ② 永野氏の進めてきた市民不在と混乱の維新政治を終わらせること